

チーム医療のコーディネーターたるホスピタリストは、チーム医療が常に「論理的で合理的」に行われていることを意識する必要があります。論理的であることは、思考の道筋を共有することであり、これは特に専門医との関係において重要です。合理的であることは、決断が臨床研究か少なくとも何らかの理論的裏づけに基づくことであり、これはチーム医療における他のメンバーを納得させ、診断と治療をともに行うために必須のものといえます。

医療は、常に患者の愁訴から出発します。もちろん、消化器疾患では、症状がないのにたまたま内視鏡で早期癌が見つかる、ということがあります。しかし、これは内視鏡学であり、早期胃癌などが多いわが国においては非常に重要ですが、その部分のみが強調されるのはインバランスです。本特集が目標とするのは、単なる内視鏡学でも、腫瘍学でもない、「バランスのとれた消化器病学」です。これは「内科的アプローチにのっとった消化器病学」であると言い換えることができます。患者の愁訴に立脚し、「問診と身体診察から鑑別診断を考え絞っていき」という症候別のアプローチであり、本特集の基本的な流れはそれに従っています。

1. “GI redflags”—器質的疾患を疑う愁訴リスト—を把握する
2. 上部消化管愁訴：愁訴の組み合わせから疾患を鑑別する

【コラム】過敏性腸症候群 (IBS)

3. 下痢、特に慢性下痢：適切に診断し対処する
4. 腹痛：腹部臓器の解剖学的位置だけで鑑別を考えない

【コラム】腹部エコー

【コラム】腹部CT

5. 消化管出血：誰をいつ呼ぶか—思考過程を内視鏡医、放射線科医、外科医と共有する
6. 消化管癌の Screening と Surveillance：どの患者を、どの検査で、どんな間隔で、いつまでフォローするか
7. 消化管癌：治療後の愁訴をゴミ箱に捨てない
8. 食道疾患：GERD、(逆流性)食道炎、食道潰瘍、バレット食道
9. 胃十二指腸疾患：胃十二指腸潰瘍

【コラム】消化管疾患で使用する薬剤

【コラム】生検結果の解釈：病理医の立場から

- 10-1. 小腸、大腸疾患：腸管や血管の閉塞、塞栓、捻転(腸閉塞、ヘルニア、軸捻転)
- 10-1. 小腸、大腸疾患：腸管や血管の閉塞、塞栓、捻転(血管原性疾患)
- 10-2. 小腸、大腸疾患：炎症性腸疾患
- 10-3. 小腸、大腸疾患：憩室関連疾患

【コラム】long tube についての是非

【コラム】いつから腸管を使うのか？

※誌面の都合により、内容が変わることがあります。

■ Vol.1 (2013年)

No.1 ホスピタリスト宣言

No.2 感染症

■ Vol.2 (2014年)

No.1 腎疾患

No.2 膠原病

No.3 消化管疾患

No.4 緩和ケア

■ Vol.3 (2015年)

No.5 呼吸器疾患

JHospitalist Network ホームページ (<http://hospitalist.jp/>) の活動が今注目です。企画運営の中心となっているのは若手メンバー。自分たちが使いやすいようにまとめ上げているところが、何よりこのホームページの魅力になっています。日本型ホスピタリストはどうあるべきか、その答えは1つではないと思いますが、「ホスピタリスト」というその名称を問わず、同じような活動をしている仲間とネットワークを築き、他の施設ではどうやっているか、といったヒントも取り入れながら、ディスカッションを重ねていく。まさにこれから新しい文化を創っていくチャレンジの舞台、そんなパワーのあるホームページです。メンバーリストでは各コンテンツの更新情報も定期配信されます。登録がまだの方はぜひどうぞ。一步踏み込んだ知識と考え方を伝える本誌の誌面作りもまた、毎号がチャレンジです。そういった熱気を共有し、相乗効果が発揮できるような新たなアイデアも生まれてきています。こちらもご期待ください。

● 広告一覧

医学書院……476, 540

シービーアール……438

Vol.2 No.2 2014年6月1日発行〔年4回(3, 6, 9, 12月1日)発行〕

Hospitalist

(1部)定価：本体4,600円+税
2014年年間購読料：19,008円(4冊, 税込, 送料弊社負担)

ISBN 978-4-89592-938-7

発行者 若松 博

発行所 株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36
電話：編集部 03-5804-6056 FAX：編集部 03-5804-6054
販売部 03-5804-6051 販売部 03-5804-6055
URL：http://www.medsi.co.jp Eメール：hospitalist@medsi.co.jp
振替：東京 7-28572

印刷所 横山印刷株式会社 電話03-3622-6161
広告取扱 メディカルブレーン 電話03-3814-5980
日本医学広告社 電話03-5226-2791
文京メディカル 電話03-3817-8036
福田商店広告部 電話06-6231-2773

本誌の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)メディカル・サイエンス・インターナショナルが保有します。本書を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】<社)出版者著作権管理機構 委託出版物>本書の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。